平成30年度事業報告

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

一般社団法人　東京都空手道連盟

空手道を究明し，その実践活動を通して広く斯道の普及，啓発を図り，健康な身体と精神を涵養（カンヨウ）することにより，心身の健全な発展に寄与することを目的とした以下の事業を行なった。

1　空手道競技力の強化

空手道競技のさらなる強化・向上を図るための強化練習を実施した。

日　　付	事　業　名	会　場　名	備　考
平成30年7月14・15日	都道府県強化選手合宿	日本空手道会館	200名
平成30年5月～12月	強化練習	日本空手道会館	延べ700名

2　空手道大会の開催

生涯スポーツとしての観点から，幼年から中高年層を対象とした空手道大会を開催した。大会の実施に当たっては，広く会員に参加を呼びかけ，大会の成功と内部組織の充実強化を図った。

日　　付	事　業　名	会　場　名	役員・審判員等	参加選手
平成30年5月6日	第71回都民体育大会　空手道競技	東京武道館	80名	男子34チーム 女子12チーム
	第2回東京都障がい者空手道競技大会			19名
平成30年5月27日	第32回東京都小学生空手道選手権大会	東京武道館	140名	2,399名
平成30年6月24日	第48回東京都空手道選手権大会	東京武道館	120名	440名
平成30年7月22日	第32回東京都中学生空手道選手権大会	東京武道館	110名	730名
	第17回東京都幼年空手道選手権大会			113名
平成30年11月25日	第25回東京都シニアオープン空手道選手権大会	新宿コズミックセンター	70名	576名

3　公認指導員及び審判員の養成並びに資格認定

（1）公認指導員講習会を実施して優秀な指導者を育成するとともに，公認指導員有資格者については上級の資格を取得すべく，文部科学省及び公益財団法人日本スポーツ協会並びに公益財団法人東京都体育協会のスポーツ指導員講習会へより多くの会員が受講するよう推進した。

日　　付	事　業　名	会　場　名	参　加　者
平成30年10月～31年1月	日スポ協公認上級指導員養成講習会	荒川スポーツセンター他	受講者34名
平成31年1月26日	東京都公認指導員講習会	日本空手道会館	新規36名　　更新53名

（2）公認審判員講習会を実施して審判員を育成し，審判レベルを向上させるために，公益財団法人全日本空手道連盟の主催する地区及び全国公認審判員講習会へより多くの会員が受講するよう推進した。

日　　付	事　業　名	会　場　名	受　講　者
平成30年3月25日	第1回審判団編成講習会	日本空手道会館	全国41名　地区21名　公都6名 都5名
平成30年4月1日	第2回審判団編成講習会	日野市市民の森ふれあいホール	全国22名　地区26名 公都9名　都7名
平成30年5月3日	公認都道府県公認組手審判員講習会	日本空手道会館	公都3名　都6名　区郡市8名
平成30年5月3日	東京都認定審判員講習会	日本空手道会館	都3名　区郡市1名
平成30年5月3日	女子組手審判員講習会	日本空手道会館	区郡市3名
平成30年6月17日	公認都道府県公認形審判員講習会	日野市市民の森ふれあいホール	都15名　　更新・公都3名
平成30年9月2日	女性審判員チャレンジ講習会	芦花中学校	受講者14名
平成30年11月23日	女性審判員講習会	新宿スポーツセンター	受講者26名　審判登録7名
平成31年1月27日	全空連指定形講習会	日本空手道会館	202名

4 公認段位審査会の開催

少年(8歳～15歳)の初段位・弐段位及び15歳以上の初段位から参段位までの公認段位審査会を主管・実施に加え，上級の公認段位を取得すべく，講習会などを開催し，公益財団法人全日本空手道連盟の主催する公認段位審査会へより多くの会員が受講するよう推進した。

日　　付	事　業　名	会 場 名	受 審 者	合 格 者
平成30年4月15日	春季公認段位審査会	日本空手道会館	少初92名　少弐24名 初26名 弐33名，参24名	少初82名，少弐20名 初19名 弐23名，参12名
平成30年9月30日	秋季公認段位審査会	日本空手道会館	少初78名，少弐28名 初28名，弐26名，参13名	少初73名，少弐27名 初22名，弐23名，参9名

5 空手道に関する関係諸団体の実施する諸事業に対しての協力援助

(1)各競技団体(関東学生空手道連盟，東京都高等学校体育連盟空手道部，東京都中学校空手道連盟等)との交流を深め，関連する諸事業に協力した。

ア 公益財団法人全日本空手道連盟

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者	備　考
平成30年4月1・2日	全空連強化選手選考会	日本空手道会館	選手9名	合格4名
平成30年8月4・5日	第18回全日本少年少女空手道選手権大会	東京武道館	選手56名	男子4位　女子2位
平成30年9月15～17日	日本スポーツマスターズ2018空手道競技	札幌市・真駒内セキスイハイムアリーナ	北海道地震のため中止	
平成30年10月6～8日	第73回国民体育大会　空手道競技	福井県敦賀市総合運動公園体育館	選手6名	
平成30年9月29日	第14回全日本障がい者空手道競技大会	東京武道館	選手18名	優勝者　形2名 組手7名
平成30年12月8日	第46回全日本空手道選手権大会(団体戦)	東京武道館	2チーム	女子3位
平成30年12月9日	第46回全日本空手道選手権大会(個人戦)	日本武道館	選手 4名	男子個人組手優勝
平成31年3月28～30日	第13回全国中学生空手道選抜大会(彩の国杯)	埼玉県立武道館	選手　24名	男子6位 女子6位

(2)東京都教育委員会及び公益財団法人東京都体育協会並びに公益財団法人全日本空手道連盟等，関係団体の事業に対し積極的に協力した。

ア 全日本空手道連盟関東地区協議会

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者	備 考
平成30年7月2日	第7回関東少年少女空手道選手権大会	墨田区総合体育館	選手120名	総合優勝
平成30年7月7日	地区公認形審判員講習会	茨城県牛久運動公園体育館	新規7名 更新17名	合格6名
平成30年7月16日	第7回関東スポーツマスターズ空手道大会	栃木県小山市県南体育館	選手41名	男女総合1位
平成30年7月29日	第1回関東地区組手審判講習会	取手第二中学校体育館	受講者13名	
平成30年8月25・26日	第49回関東空手道選手権大会	茨城県牛久運動公園体育館	選手30名	総合優勝
平成30年10月14日	第21回関東中学生空手道選手権大会	千葉県浦安市運動公園総合体育館	個人12名 団体8チーム	優勝 女子団体形・男子団体組手・女子団体組手
平成30年11月3日	地区公認組手審判員講習会	日本空手道会館	新規15名 更新37名	合格11名
平成30年11月13日	公認四・五段位審査会	日本空手道会館	四段位29名 五段位12名	合格　四段位19名 五段位8名
平成31年2月10日	第2回関東地区組手審判講習会	日本空手道会館	受講者17名	

イ 公益財団法人日本武道館

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者
平成30年7月30日	平成30年度全日本少年少女武道錬成大会	日本武道館	2,500名

ウ 東京武道館

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者
平成31年2月11日	第17回東京武道館杯空手道競技	東京武道館	142名
平成31年2月23日	東京武道館空手道錬成講習会	東京武道館	20名

エ 全国中学校空手道連盟

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者	備　考
平成30年8月17～19日	第26回全国中学生空手道選手権大会	宮崎市総合体育館	32名	男子個人組手優勝

オ 公認指導員並びに審判員の養成と資格認定

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者	備　考
平成30年3月31日・4月1日	全国公認組手審判員講習会	日本空手道会館	更新26名 ランク20名 新規23名	合格5名
平成30年4月14・15日	全国公認組手審判員講習会	大阪府立体育館	ランク1名 新規1名	ランク補1名
平成30年5月5・6日	全国公認形審判員講習会	日本空手道会館	更新7名	
平成30年5月26日	公認六段位審査会	日本空手道会館	受審6名	合格0名
平成30年5月27日	公認七段位審査会	日本空手道会館	受審6名	合格0名
平成30年5月27日	公認八段位審査会	日本空手道会館	受審4名	合格0名
平成30年7月8日	スポーツ指導員義務講習会	茨城県牛久運動公園体育館	受講60名	
平成30年9月2日	日スポ協公認コーチ・上級コーチ更新講習	日本空手道会館	受講1名	（都空連経由）
平成30年11月17日	公認六段位審査会	エディオンアリーナ大阪	受審1名	合格1名
平成30年11月18日	公認七段位審査会	エディオンアリーナ大阪	受審0名	合格0名
平成31年3月4日	公認八段位審査会	エディオンアリーナ大阪	受審2名	合格0名

(5)選手選考会の開催

日　　付	事　業　名	会　場　名	参加者
平成30年4月14日	都空連強化選手選考会(成年)	日本空手道会館	選手50名
平成30年4月14日	都空連強化選手選考会(少年)	日本空手道会館	45
平成30年5月20日	全国中学生・関東中学生大会代表選手選考会	江東区スポーツ会館	選手200名
平成30年5月20日	日本スポーツマスターズ・関東スポーツマスターズ代表選手選考会	江東区スポーツ会館	選手70名
平成30年6月7日	関東大会代表選手選考会	日本空手道会館	選手30名
平成30年10月18日	全日本大会代表選手選考会	日本空手道会館	選手20名

6 空手道に関する刊行物の発行

本連盟の活動内容や事業，関係諸団体や各区郡市連盟の諸事業に関しては，ホームページ等を活用し，情報提供した。

7 その他，この法人が目的を達成するために必要な事業

(1)財源の確保の基礎となる会員等の拡大に努力した。

ア サポーター会員募集を積極展開し，各方面に協力を求めた結果，会員登録数12,000人を達成した。

(2)選手権大会及び諸事業を推進させるために，広く財源を求めた。

(3)区郡市理事長会議及び同連絡会議を開催して，各区郡市連盟からの意見を広く聴取し，それを本連盟の運営に反映させ，組織の強化充実を図るために努力した。

日　　付	事　業　名	会　場　名	参 加 者
平成30年9月11日	秋季区郡市理事長会議	新宿コズミックセンター	51名

(4)会員一人ひとりが参加できるような運営形態を維持していくために，各区郡市連盟の行事を後援した。

(5)総会及び理事会等の開催

ア 総会を年2回，定款の定めるところにより開催した。

イ 理事会を定款の定めるところにより開催した。

(6)幹部中央研修会等のあらゆる機会をとらえて，連盟の運営等についての意見を広く掌握し，組織の充実・強化を図った。

日　　付	事　業　名	会　場　名	参 加 者
平成31年1月13日	平成30年度幹部中央研修会	都空連事務所	31名

(7)斯道を通じて広く都民の体位向上と，青少年層に対する健全な心身の育成に重点を置き，区郡市連盟を基盤とした本連盟の充実発展を図った。

(8)生涯スポーツの視点から，中高年層への普及活動を積極的に行なった。

(9)障がい者のための強化練習を行ない、障がい者への空手道の普及及び選手の育成を図った。

(10)エンブレム，ネクタイ，資格証などあっせんを行なった。

(11)インターネットのホームページ及びフェイスブックの活用により，広く情報収集・提供を図った。

(12)会員登録増強を目指し，サポーター会員制度を発足させ，各区郡市連盟へ積極的に働きかけた結果，2,900名の登録を得た。

8 KARATE1プレミアリーグ東京の支援

(1)世界空手道連盟主催のKARATE1プレミアリーグの東京大会開催への協力・支援を行なった。

日　　付	事　業　名	会　場　名	観客動員
平成30年10月12日～14日	KARATE1プレミアリーグ東京	東京武道館	417名